

WEB美術館ってなあに？

- 幼児から高校生まで様々な学年の子どもの作品を見ることができます。
- 絵画、工作だけでなく様々なカリキュラムから作品を探して見ることができます！
- 未来の巨匠に会えるかも！

※ WEB 美術館は有限会社芸術による教育の会による WEB サービスです。

作品画像は芸術による教育の会が運営する美術教室、WEB 美術教室の生徒の作品です。

利用規約

第1条（本サービス）

1. 「本サービス」とは、有限会社芸術による教育の会（以下「当社」といいます。）が運営する「どこでもアート Web 美術館」をいいます。
2. 当社は、本サービスの内容並びに提供条件を随時変更することが出来るものとします。

第2条（利用規約）

1. この利用規約（以下「本利用規約」といいます。）は、本サービスを利用するすべての利用者（以下「ユーザー」といいます。）に適用され、ユーザーは本サービスのいずれかのサービスを閲覧、利用した時点で本利用規約を受諾したものとみなします。
2. 当社は、本利用規約の全部又は一部を変更することができます。本利用規約の変更は、本サービスのウェブサイトに掲載された時点で効力を生じます。ユーザーが、変更後の本利用規約が本サービスに掲載された後に利用した場合は、本利用規約の変更を承諾したものとみなされ、これに拘束されます。
3. 当社が本サービスを通じて随時発表する諸規定・通知等は、本利用規約の一部を構成します。第3条（知的財産権の帰属）
 1. 本サービスにおいて提供される、文字、図形、画像、映像、イラスト、写真、動画、デザイン、ロゴ、音声、その他、認識可能な全ての情報（以下「当社コンテンツ」といいます。）並びに当社コンテンツに関する著作権、著作者人格権、著作隣接権、実演家人格権、商標権、商号を含む全ての知的財産権その他一切の権利は、全て当社又は当社へのコンテンツ提供者が有しており、著作権法その他の法令によって保護されています。
 2. ユーザーは、当社の書面による事前の承諾がない限り、本コンテンツを複製、転載、改変、送信、および本サービスの利用以外の目的で態様の如何を問わず使用すること（以下「無断使用」といいます。）は出来ません。
 3. ユーザーの無断使用により当社又はコンテンツ提供者その他の第三者に損害が生じた場合は、ユーザーはかかる損害を全て賠償するものとします。また、著作権その他の知的財産権の侵害については、厳しい刑事罰が科せられる場合があることにご留意ください。
 4. 著作権は、全て当社又は当社へのコンテンツ提供者に帰属します。ただし当社は、本規約に同意のうえ投稿していただいたコンテンツについては、次に定める目的のために、期間の制限なく、無償で利用することができます。

[1] 当社の広報活動や展覧会、研究・調査等のための利用（外部インターネットサイトへの掲載を含む）

[2] 当社の判断による国内・海外での公共的な事業への提供

[3] 国内・海外でのイベント等での利用

[4] 当社関連の書籍、雑誌、など他媒体への提供

[5] 上記の他、今後当社で開発される媒体での利用

第3条（ユーザーの責任）

1. ユーザーは、自己の責任において本サービスを利用するものとし、本サービスを利用してなされた一切の行為およびその結果についての責任を負うものとします。

2. ユーザーが、本サービスを利用するにあたり、以下の行為をした場合、ユーザーは自己の責任と費用によってこれを解決するものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。

- (1) 他人の名誉を毀損する行為
- (2) 他人のプライバシー又は肖像権を侵害する行為
- (3) 許可なく他人の個人情報を開示する行為
- (4) 著作権法に違反する行為
- (5) その他、他人の権利を侵害し又は法令その他の規制に反する行為

第4条（免責）

1. 当社は、本サービスについて、その正確性、完全性、有用性、特定の目的への適合性について一切保証せず、一切責任を負わないものとします。

2. ユーザーは、自らの責任において本サービスを利用するものであり、当社は本サービスの利用の結果又は本サービスの利用によってユーザー、または第三者が被った損失や損害について、一切責任を負わないものとします。

3. 当社は、第三者によるユーザーの個人認証情報の使用によって、ユーザーに損失や損害が生じた場合でも、一切責任を負いません。

4. 当社は、第1条第2項に基づく本サービスの内容並びに提供条件の変更、第2条第3項に基づく本利用規約の変更に よりユーザーに損失や損害が生じた場合でも、一切責任を負わないものとします。

5. 当社は、次の各号に掲げる場合には、投稿内容や本サービスの利用状況（以下、「投稿内容等」といいます。）を閲覧、保存、第三者に開示すること（以下、「閲覧等」といいます。）ができます。投稿内容等の閲覧等によりユーザーに生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

- (1) 本サービスの技術的不具合の原因を解明し、解消するために必要な場合
- (2) 裁判所、政府機関等の公的機関から、正当な権限に基づく照会を受けた場合
- (3) 本利用規約に違反する行為又はその恐れがある行為が行われ、投稿内容等の確認をする必要があると当社が判断した場合
- (4) 人の生命、身体および財産等に差し迫った危険があり、緊急の必要性があると当社が判断した場合
- (5) その他、本サービスを適切に運営するために必要が生じた場合

第5条（準拠法および管轄）

本利用規約の準拠法は、日本法とします。

本利用規約又は本サービスに関連して生じた全ての紛争については、東京地方裁判所を、第一審の専属的管轄裁判所とします。